

南福西公園 ペンキで魅力向上！プロジェクト について ～市民協働(連携)による公園の更なる魅力向上～

今井 貴大¹

¹京都市 建設局 土木管理部 西京土木みどり事務所 (〒615-8086京都市西京区桂乾町9)

京都市では、2023年度に京都市西京区の西部にある「洛西ニュータウンの再生」や「洛西地域の活性化」に向けた「洛西“SAIKO”プロジェクト」を立ち上げ、その実行策の一つとして「公園・公有地の魅力アップ」を掲げている。

この度、日頃から市民ボランティアである公園愛護協力が熱心に活動されている南福西公園において、老朽化した園路改修や樹木剪定、公園周囲の歩道改修を一体的に進めるハード整備と、南福西公園愛護協会、京都府立洛西高等学校と連携協働のもと、若いアイデアも取り入れた遊具等のペンキ塗り直しを行うソフト整備により、公園の更なる魅力向上に取り組んだ。

キーワード 地域活性化, 市民協働, まちづくり, 地元と連携した公園の維持管理

1. はじめに

京都市西京区の西部にある洛西地域には、地区公園から街区公園まで大小様々な公園が多数あり(図-1)、さらに、西京区の区民一人当たりの公園面積は、行政区別で京都市トップである。洛西ニュータウン内の公園・街路樹は約14万本で、生物多様性豊かな環境が多く存在している。一方、ニュータウン開設時に整備した公園や緑地はいずれも約40年以上が経過しており、施設の老朽化や巨木化による魅力低下が課題となっている。

本市では、2023年度に洛西ニュータウンを始めとする洛西地域全体の活性化に関する方策を全庁一丸となって推進する「洛西“SAIKO”プロジェクト」¹⁾を立ち上げた。その実行策の一つとして「公園・公有地の魅力アップ」を掲げている。また、西京区基本計画²⁾においても、地域のにぎわいにつながる公園づくりとして、「公園愛護協会等区民と連携した公園の維持管理」を重点取組として挙げている。なお、公園愛護協会は、本市が管理する公園において、公園の近隣にお住まいの方々等を中心に結成されているボランティア団体で、公園の美化活動等を行っていただいている。

また、本市建設局では、2023年度に道路・河川等を管理する土木事務所と公園・緑地を管理するみどり管理事務所を統合し、「土木みどり事務所」となり、公共土木施設を一元的に管理することとし、ワンストップでの市民サービスの向上が期待されている。

本市では、これまでから公園に係る市民協働(連携)

の取組は行ってきたものの、本市によるハード整備と一体的に進めることは行っておらず、その効果は限定的であり、更なる魅力アップの取組が必要であった。

こうした背景を踏まえ、本市が公園内の老朽化した園路改修や日照を遮る樹木剪定、公園周囲の歩道の改修等を一体的に進めるのに合わせて、日頃から公園愛護協力が熱心に活動されている南福西公園愛護協会とこれまでから公園に係る取組で本市と連携してきた京都府立洛西高等学校も参画いただき、遊具等のペンキ塗り直しを行うことで、ハードとソフトの相乗効果として、公園全体の更なる魅力向上を図るものである。



西京区マスコットキャラクター
たけによん

図-1 洛西地域の公園MAP (公園：緑着色部)

2. 本市によるハード整備

(1) 地元要望を踏まえたハード整備

過年度において、南福西公園愛護協力会から公園施設の更新に係る地元要望が文書により提出された。これを受け、現場を調査し、老朽化した公園施設を更新する必要があると判断し、予算を獲得し、更新を行うこととした。

また、前章に記述した「土木みどり事務所」が2023年度に開設され、西京区内の全ての公共土木施設の維持管理は西京土木みどり事務所が担うこととなった。これまで、道路の維持管理部署と公園の維持管理部署が別々であったことから、道路管理者と公園管理者が課題解決に向けて、双方の連携が不十分な面があった。この組織改革を好機と捉え、周辺道路も含めて一体で整備することにより、公園の更なる魅力向上を図ることとした。

図-2に示す整備について、グラウンド整備では、以前は表土が流出し、大きな石が表面に浮き出して、子どもが安心して遊ぶことができない等の課題があったが、グラウンド上の既設面を撤去し、山砂舗装を行い、子どもが安心して遊べるグラウンドにした(図-3)。

園路改修では、公園樹木の根上りによる不陸状態のコンクリート舗装を撤去し、インターロッキングブロック舗装に更新することで、公園利用者が安心・安全に歩くことができるようになった。また、美観に配慮し、2種類の明るい色彩のブロックを組み合わせることで、明るい印象の園路となった(図-3)。

公園の樹木剪定・伐採に当たっては、公園愛護協力会会長に公園に隣接する地元住民の公園樹木に関する要望を事前集約いただいた。その後、公園愛護協力会の方々と現地立会し、地元の意見を直接聞いたうえで、剪定・伐採する樹木を選定した。作業後、以前よりも公園内に日光が差し込むようになり、更に明るい公園になった(図-3)。

また、公園周辺部の歩道改修では、公園内の樹木による根上りが原因で、不陸が生じ、かつ、表面の劣化もあり、歩きづらい歩道であった。また、車道横の街渠版が沈下しており、水たまりの発生しやすい状況となっていたことから、歩道改修に併せて対応した。改修後には、高齢者から「以前よりも歩きやすい歩道になった」との感謝の声をいただいた(図-4)。

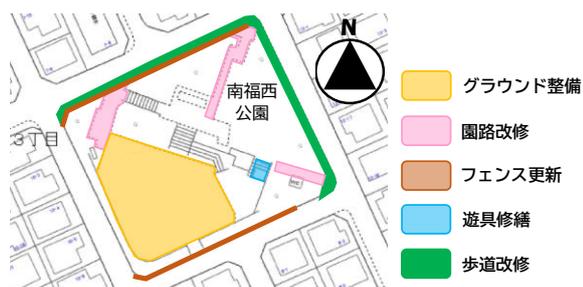


図-2 本市による公園整備箇所(主なもの)

<グラウンド整備(山砂舗装)>



<園路改修(インターロッキングブロック舗装化)>



<樹木剪定により明るくなった公園>



図-3 公園整備前後写真



図-4 公園周辺部の歩道改修前後写真

(2) 担当の垣根を越え一丸となったハード整備

西京土木みどり事務所は、複数の担当(係)から構成されており、各々の担当(係)の強みを活かし、南福西公園の魅力向上対策に一丸となって取り組んだ。

前節に記述した公園施設の更新や樹木剪定・伐採作業については、技術担当(計2係)により、その各々が工事・委託の発注・監督業務を実施した。また、直営作業担当(係)により、ブランコ座板交換・ベンチ板交換、砂場の攪拌・ブランコ下の窪みへの山砂補充を実施した。

さらに、地元の方々の立会の下、公園の外周フェンスに設置されている看板を撤去するよう、許認可担当(係)により指導することで、防犯上や安全性のみならず、美観の観点からも、良好な公園となるよう取り組んだ。

3. 若いアイデアによる遊具等のペンキ塗り直し

前章に記述した本市によるハード整備(2024年2月8日(木)に完了)に合わせて、南福西公園愛護協力会、京

都府立洛西高等学校と連携し、遊具等のペンキ塗り直しを行い、公園の更なる魅力向上に取り組むこととした。

南福西公園愛護協力は、長年、公園内の除草・清掃、公園施設等の点検連絡、公園の美化啓発等を行い、2023年度には「未来の京都まちづくり推進表彰」を受賞されている。

京都府立洛西高校は、地域とのつながり強化を目的とした探求型学習「洛再Links（リンクス）」を2019年度から始め、生徒が洛西地域の魅力と課題を調べ、地域の行事やボランティア活動への参加等を行っている。

遊具等のペンキ塗り直し活動（2024年2月10日（土）午前9時～12時頃実施）は、南福西公園愛護協会（約10名）、京都府立洛西高校（約50名）と西京土木みどり事務所職員（5名）が参加した。さらには、西京区のマスコットキャラクター・たけによんの着ぐるみも登場し、会場は大いに盛り上がった。当日飛び入り参加で、地元住民の方々や子供も参加し、笑顔いっぱい楽しみながら、公園施設のペンキ塗り活動が行われた（図-5）。

ペンキ塗り直しの対象は、複数のコンクリート遊具、ブランコ、手摺、鉄棒、プレイウォールの手摺、柵、パーゴラ（支柱+壁面）、公園出入口の門柱（銘板含む）・車止め（U型バリカー）である。

事務所職員からは、明るい色のペンキを用いての塗り直しをお願いした程度で、参加者のアイデアにより作業が行われた。動物柄のデザインを盛り込む等、高校生の柔軟な発想により、遊具や柵等の公園施設が見違えるほど綺麗になった。前章に記述したハード整備との相乗効果により、更に明るくワクワクする公園に生まれ変わった（図-6）。



図-5 遊具等のペンキ塗り直しの様子



図-6 ペンキ塗り直し前後写真

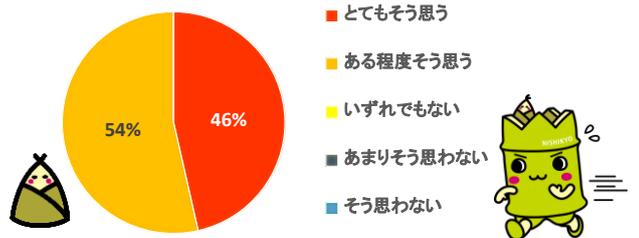
4. ペンキ塗り直し後アンケート調査結果

本プロジェクトの効果と課題を確認するため、ペンキ塗り直し後に公園愛護協会を始めとする地元住民や参加学生へのアンケート調査を実施した（図-7、8）。

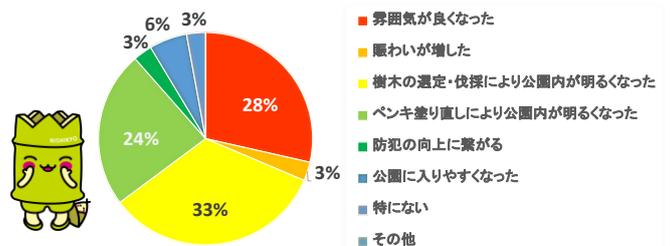
(1) 地元住民向けのアンケート調査について

南福西公園愛護協会会長に、公園周辺に住んでいる地元住民にアンケート調査票を配布・集約していただいた。アンケート結果では、公園の魅力向上に繋がると全員が回答したことに加え、以前よりも公園の「雰囲気が悪くなった」や「公園内が明るくなった」という意見を多くいただいた。

今回のプロジェクトは、公園の魅力向上に繋がると感じますか？
（一つだけ〇）



今回のプロジェクトを行ったことで、南福西公園の印象がどう変わりましたか？（いくつでも〇）



今回のプロジェクトを機に、以前より南福西公園に係るボランティア活動に関心が湧きましたか？(一つだけ〇)

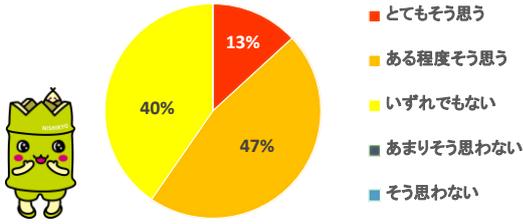


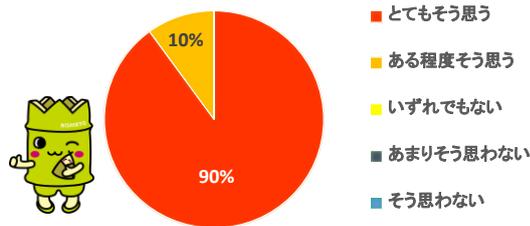
図-7 アンケート調査結果抜粋 (地元住民N=15名)

(2) 参加学生向けのアンケート調査

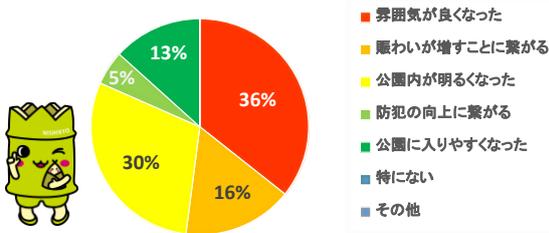
アンケート結果では、公園の魅力向上に繋がると参加した学生全員が回答したことに加え、以前よりも公園の「雰囲気良かった」や「公園内が明るくなった」という意見を多くいただいた。

更に、自分の住んでいる地域のまちづくりの取組に前向きに携わりたいという意見を多くいただいたことで、次代のまちの担い手育成という観点でも、本プロジェクトの効果が確認できた。

ペンキ塗り直しの取組は公園の魅力向上に繋がると思いますか？(一つだけ〇)



ペンキ塗り直しを行ったことで、南福西公園の印象がどう変わりましたか？(いくつでも〇)



今回のペンキ塗り直しの取組に参加したことで、参加前と比べて、自分の住んでいる地域のまちづくりの取組に前向きに携わりたいという気持ちになりましたか？(一つだけ〇)

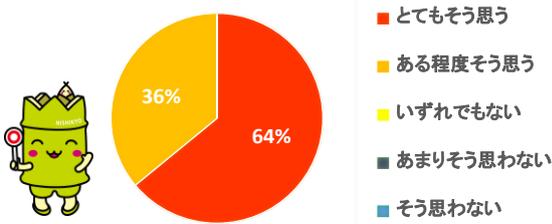


図-8 アンケート調査結果抜粋 (洛西高校生N=44名)

5. 本プロジェクトの市民等への発信 (PR)

行政は、様々な行政分野において事業を実施しているものの、市民への発信(PR)が不足しているため、良い取組を実施しても、その内容や効果が市民に伝わっていないことが多い。

そこで、庁内外の関係機関と連携し、当該プロジェクトの成果をあらゆる方面から市民等に発信した。

マスコミへの広報発表を行い、当日の様子を洛西地域のケーブルテレビ(ZTV)に取材いただき、一定期間、洛西地域でその映像が放送された。

また、本市の公園管理に多大なご尽力をいただいている市内の公園愛護協会会長の皆様へ届くニュースレターによる広報も実施し、公園愛護協会の好事例として一面で取り上げられた(図-9)。

さらには、西京区役所洛西支所(子どもはぐくみ関係の部署)との連携により、洛西地域の児童館・保育園・幼稚園等に配布される洛西地域の子育て応援情報誌に、春の公園特集の一環で本プロジェクトの内容を掲載していただいた。2025年度に洛西地域で開校する小中一貫校を担当する教育委員会事務局とも連携し、実際に公園を利用している竹の里小学校に対し、校内の掲示板へのポスター掲示を行うとともに、本プロジェクトの完了をPRするチラシを全生徒に配布した。

特に、子育て世帯からの反響が大きく、休日には、多くの家族が南福西公園に遊びに来ており、子どもと一緒に楽しそうに遊ぶ様子が多く見られた。



図-9 緑のボランティアニュースレター

6. 効果と課題の考察

今回のプロジェクトを通じて、本市によるハード整備に加え、地元の皆様との市民協働による遊具等のペンキ塗り直しによる相乗効果により、以前の公園とは見違えるほど、明るい公園に生まれ変わった。

本プロジェクトの効果を検証するアンケート調査では多くの肯定的な意見をいただくとともに、地元の方々からは「公園の雰囲気が明るくなった」、また、公園を利用する小学生からは「楽しく遊べる公園になった」と感謝の声を多数いただいた。

また、ペンキ塗り直し完了後、南福西公園愛護協会から、使用せずに残ったペンキ缶を公園内の倉庫に保管しておきたいとの申し出があった。今後の公園施設等のメンテナンスに活用したいとのことであった。

さらに、南福西公園の近くに位置する南福西公園では、2024年度、老朽化した鉄棒のペンキの塗り直しを地元で行おうとする動きも出てきている。今回の取組を機に、地元が公園を綺麗に保っていこうとする主体的な動きが出てきたことは、想像以上の成果であった。

本プロジェクトは、厳しい財政事情の中、ハード整備も含めて、低コストで公園の魅力向上が実現できるかの実験的な取組である。限られた職員数の中で、日頃の維持管理では手の届きにくい、遊具等のペンキの塗り直し作業について、地元のアイデアを活かし、地元と協働（連携）することが効果的である。

一方、こういった取組の継続的な実施に向けた仕組みを構築することに加え、高齢化による公園愛護協会の存続が懸念される状況下で、場合によっては、公園の近くにある保育園や幼稚園、小学校など、実際に公園を利用する方々と協働（連携）することも、チャレンジすべき今後の課題と考えられる。

7. おわりに

2024年度、本市では「こどもまんなか公園魅力アッププロジェクト」として、公園に関する様々な取組を、これまで以上に拡充して実施し、安全かつ充実した子育て環境の整備に資する公園づくりを進めていくこととしている。

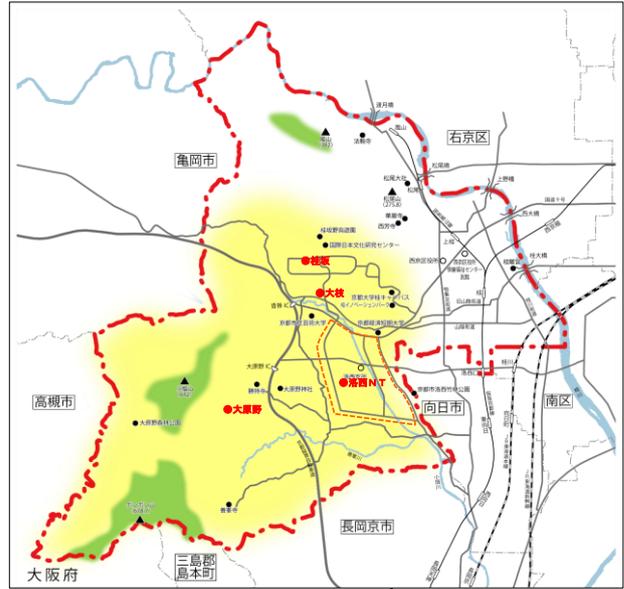
今後も、公園利用者の安心・安全を確保することはもちろん、公園利用者の声にしっかりと耳を傾けながら、地元の皆様と協働（連携）し、魅力ある公園づくりを推進していきたい。

謝辞：本プロジェクトを通じて、魅力ある南福西公園に生まれ変わったと感じています。南福西公園愛護協会、京都府立洛西高校の関係者の皆様には、大変お世話になりました。また、西京区役所洛西支所の御担当者の皆様には、関係者との調整や本プロジェクトの市民等への発信（PR）に御協力いただきました。

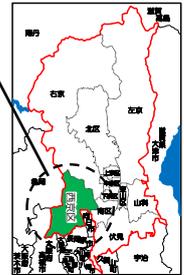
本プロジェクトに関わっていただいた皆様方に深く御礼申し上げます。

付録

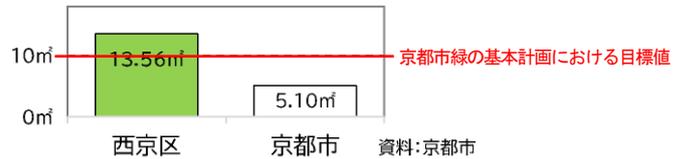
京都市西京区洛西地域のエリアマップ



● 洛西地域
- - - 西京区



● 人口一人当たりの公園面積（令和元年度）



参考文献

- 1) 京都市：洛西“SAIKO”プロジェクト みんなで進める！実行策 とりまとめ，令和5年11月
- 2) 京都市：西京区基本計画，令和3年8月